

## 第23回

# 戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会 戦争遺跡の保存活用と平和の学びの継承（仮）

**期日** 2019年  
8月24日（土）～26日（月）

**場所** 熊本市国際交流会館（KCIC）  
熊本市中央区花畑町 4-18  
TEL:096-359-2020  
URL:<http://www.kumamoto-if.or.jp/>

平成30年11月23日 熊本地震からの復旧が進む熊本城大天守閣

## ～ 大会趣旨 ～

熊本は九州の中央部に位置し1871年鎮西鎮台の設置以降、熊本鎮台へ、1888年には対外戦争を想定した第六師団となり、熊本城を核として地域と結びつき「軍都熊本」を形成してきました。

1877年、国内最後の内戦である「西南戦争」では熊本城をはじめ、田原坂・高瀬・八代・人吉等と、県内各地で戦闘が繰り広げられました。熊本市北区植木町・玉名郡玉東町に残された官軍墓地や戦闘地域等は国史跡「西南戦争遺跡群」として指定され、近現代遺跡・戦争遺跡の調査保存や資料館展示を通し、地域づくりが進められています。

いっぽう県内では、戦後60年以降、県内各地に残された太平洋戦争期の戦争遺跡の調査・研究や保存活動を行い、合わせて航空遺産をはじめとする戦時資料の調査や展示活動等を通して、「戦争の記憶を語り継ぎ、平和の大切さを学ぶ活動」が進んできました。この活動は熊本・八代・玉名・菊池・荒尾・人吉球磨・合志地域へとひろがり、連絡会議「戦争遺産フォーラムくまもと」として、戦後70年「平和のバトン展」での地域展示や「米軍資料から見た熊本空襲」講演会開催へと結実しました。

平成28年熊本を襲った未曾有の地震災害に直面し、隈庄飛行場油倉庫等の記録保存や戦争遺跡・遺物の被災レスキュー活動等を進めるなかで、全国の皆様方にご支援をいただき、改めて全国との連携の大切さを知ることとなりました。

今回、熊本で初となる本シンポジウムの開催にあたり、全国の戦争遺跡の保存現状や課題を明らかにしていきます。また地元で展開している「熊本に戦争と平和のミュージアム」設立にむけ、平和博物館活動を進めておられる皆様方と交流を深め設立に向け、前進したいと願っています。

平成28年度熊本地震から復興しつつある熊本の姿を肌で感じていただき、さらなる「心の支援」の広がりを願い、当地熊本で全国大会を開催いたします。

主催 / 第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会実行委員会・戦争遺跡保存全国ネットワーク

後援 / 熊本県 熊本市 熊本市教育委員会

熊本日日新聞社 RKK熊本放送 JCN熊本ケーブルネットワーク株式会社

# 一 日程 一

参加費：一般 1日 1,000円 学生 1日 500円

## 8月24日(土) 全体会・講演会 国際交流会館ホール 6・7階

受付 12:00～  
全体集会 13:00～  
記念講演 「熊本城と第六師団」(仮) 猪飼隆明 氏  
基調報告  
地域報告  
情報交換会・懇親会 18:00～ KKRホテル熊本



歩兵十三連隊正門跡

## 8月25日(日) 分科会 国際交流会館会議室ほか

1分科会：第1会議室・4階  
2分科会：第3会議室・4階  
3分科会：大広間A・Bの通し利用・4階  
図書交換会：2会議室・5階 ※10時～2時まで



歩兵十三連隊食堂

## 8月26日(月) 現地見学会

Aコース(9時～12時半)

「熊本市内の戦跡をめぐる」熊本市立図書館2019夏の平和展「健軍飛行場(仮)」  
歩兵13連隊食堂(現熊本学園大学第2体育館) 三菱熊本航空機製作所第2組立工場  
(現西部方面総監部九州補給支処) 義烈空挺隊慰霊碑 陸上自衛隊戦史資料室

Bコース(9時～15時)

「菊池飛行場と黒石原奉安殿をめぐる」旧逓信省熊本航空機乗員養成所奉安殿、菊池飛行場  
ミュージアム、菊池飛行場給水塔・油倉庫・弾薬庫・格納庫



三菱重工業熊本航空機製作所第一組立工場跡



戸島掩体壕



花房飛行場給水塔



黒石原飛行場奉安殿

### ～講演者紹介～

いかい たかあき  
猪飼 隆明 氏



福井県越前市(旧武生市)出身  
京都大学文学部国史学科、同大学院文学研究科博士課程を経て  
熊本大学教養部教授、大阪大学文学研究科教授 2007年定年退官  
名誉教授

『西郷隆盛—西南戦争への道』(岩波新書、1992年)  
『熊本の明治秘史』(熊本日日新聞社、1999年)  
『ハンナ・リデルと回春病院』(熊本出版文化会館、2005年)  
『「性の隔離」と隔離政策—ハンナ・リデルと日本の選択』  
(熊本出版文化会館、2005年)  
『運咲きの女たちの遺言—家族史研究会創始のひとたち』  
(熊本出版文化会館、2006年)  
『西南戦争—戦争の大義と動員される民衆—』  
(吉川弘文館、2008年)

### 事務局連絡先

第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム  
熊本大会実行委員会  
事務局長 高谷 和生(たかたに かずお)  
〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 126-5  
m-phone:090-1513-5528  
e-mail:takayanagi912@yahoo.co.jp  
<https://www.kumamoto-senseki.net/>